

ユビテック、「Interop Tokyo 2011」にUbiteq Green Serviceを出展 ～無理せずに15%電力削減を実現するソリューション～

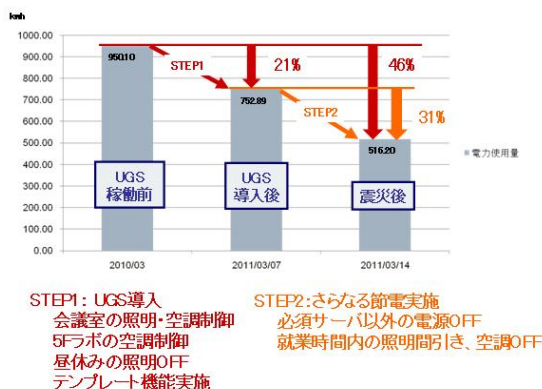
株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長:荻野 司、以下「ユビテック」)は、2011年6月8日～10日に開催される「Interop Tokyo 2011」に、当社省エネソリューションUbiteq Green Service(以下、UGS)を出展いたします。ブースでは、ITを活用して人的負担を極力排除しつつ東日本大震災後の節電要請にも応えるためのソリューションをご紹介します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

■ 出展内容のご案内

・UGS

UGSはITシステムとオフィス設備を簡単に連携でき、電力測定だけではなく、設備制御も容易に実現できるソリューションです。WEBブラウザから手軽に設定変更やグラフ参照、設備ON/OFFも行うことが可能で、エネルギーデータの測定からグラフ表示までの一連の処理を全自動で行えます。また、現在注目されているIPv6、国際標準規格IEEE1888(*)にも対応しております。

ユビテック本社での導入成果として、ピークカットに対応した照明・空調の自動制御など最大限の節電努力でUGS導入前比46%の省エネを実現し、今夏予定されている電力総量規制に対応できるソリューションを是非ご覧下さい。



■ 協賛企業のご紹介

「Interop Tokyo 2011」出展にあたり、ご協賛頂いた企業をご紹介します(五十音順)。

キヤノンITソリューションズ株式会社
クロスボー株式会社
サンワコムシスエンジニアリング株式会社
ディーアイエスソリューション株式会社
ネットワンパートナーズ株式会社
日本マイクロソフト株式会社

—特別協賛:LED照明提供—
株式会社大塚商会

■展示会概要

名称 Interop Tokyo 2011
主催 Interop Tokyo 2011 実行委員会
運営 財団法人インターネット協会、株式会社ナノオプトメディア
日程(展示会) 2011年6月8日(水)～2011年6月10日(金)
会場 幕張メッセ ホール4/展示番号4Y26
URL <http://www.interop.jp/>

引き続きユビテックでは、環境保全に向けITの持つ可能性を追求しながら、省エネソリューションUGSのシステム開発を積極的に進めてまいります。

*IEEE1888

IEEE1888は2011年2月2日に正式承認された国際標準規格で、照明や空調といったビル設備情報を一元的に取り扱うことができる通信規格です。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561